

刊夕 日九廿月六



定価 一月五円 三月十五円 半年三十円 一年六十円
 電話 五〇二二 五〇二三 五〇二四 五〇二五
 日曜 祭日の翌日 休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日新聞株式会社

世界異聞

支那の捨子
 一年に百萬個

国際都市上海の暗黒面を物語る、恐ろしいニュース
 上海の裏街では日毎に発見される幼児の死体が、ただぞろぞろ増加し出した、本年五月末調べでは二萬四千四百個に上つてゐるから全支那を通じては優に百萬を突破するであらうと某消息通は語つてゐる、
 お顔を焼きたさに
 今夏珍型の婦人帽

米國女學生間には今夏の婦人帽として、日本の菅傘を上向きにした様な、縁廣ろの大型のものが流行して來た。なんでも日焼けを防ぐといふよりは、お顔を却つて真黒にして初秋の新學期に健康美を誇らうとする根も葉もない競争心理からださうな

世界一の
 運河昇降機
 獨乙伯林の北方エーゲルスワルテ附近に在るニールスライノウに豫て建設中であつた運河昇降機は近く竣工する事になつた。是は伯林から多くの沼澤地を通ずるホーヘンツォルレン運河の水運に劃期的な便益

を齎したもので高さ六十米長サ九三米、航行の船を吊上げる壯觀は正に世界一である。

巨大機・近進空式を舉行
 國露西亞は科學の粹を集めた巨大機、マキシムゴルキー號をモスクワ郊外ツアキ中央航空廠で建造中の所、完成も近付き同國政府は目下モスクワ飛行場で盛大な進空式準備に忙殺されてゐる。

蛇や蟻蝨(トカケ)の皮の靴などの流行が仲々癢たれないので其の原料を天然資源に仰ぐことが次第に困難となつた爲め、米國では必要から近頃大々的模造を試みてゐるこれは普通の羊の皮を蛇皮に變へるので、此の事業に従事する商人が漸増中とあるから、近く我が國のデパートに現れるであらう。

ピザンチン王妃の素晴しい腕環現る
 古代アラビア文化の淵源二千四百年前のピザンチン時代のピザンチン王妃の素晴しい腕環が此の程、シリアの遺跡から發掘されたが各種寶石は今だに往年の榮華を物語つてゐる。

耳鼻咽喉科 門專科
院醫田和大
 平町南一丁目七番六
 電話 〇七〇

美味!
 芳醇!
宗正らひた
 山崎合名會社
 電話一〇番

店主	が	店員
を	運	れ
か	れ	る
正	シ	イ
正	シ	イ
正	シ	イ
酒	場	
茶		
堂		

平・田町
ラレストサロン
 電話三五二番

耳鼻咽喉科専門
鈴木醫院
 平町南一丁目八番
 電話五八番

星製藥株式会社
福島縣キナ大会 (宮城 茨城)
 七月一日 平町藤田女學校
 日本最初の國産キナ樹陳列會
 今回の福島縣キナ大会は會社誕生の歡喜に満ちる意義深い飛躍的發展の大會であり、目下國家的大事業として朝野の視聽を惹きつゝある本社の盛衰に於けるキナ樹、栽培の状況を報告しキナ樹、キナ皮、キナ樹各種細工物並にキナ山キナ栽培の大寫眞を陳列致します、キナ樹、株主、債権者各位の御出席を切に御願ひ申し上げます。

日時 七月一日(自午前四時)
 場所 平町藤田女學校
 東 京 星製藥株式会社
 任 務 斷 行 期 成 團
 平町三丁目
 大會事務所 星キナストア(平支店) 電話四二九

みるからに!
 涼しそうな……夏季の必需品
 氷水屋のれん
 一般家庭向カーテン
 各種取揃へました是非お求め下さい
スガノヤ提灯店
 平四 電九五番

毎度御引立を載いでゐる
 藤寅では例年通り
 冷たい美味しい飲物
 アイスクリューム アジキアイス
 ミルクゼリー ソーダ水
 ミルク豆 其他氷水各種
 相初めました是非……夏の夕の御散
 歩歸へりに御立寄り下さい
 平一丁目
藤寅
 迅速
 電話一四一番

是非!
 御融通には御利用下さい
 萬事便利な御相談に應じます
三井質店
 平四・電六〇六番

開業
 診療科目
 一、齒科一般
 一、小兒齒科
 一、口腔外科
 一、レントゲン科
 補綴科
 齒列矯正科
 齒槽膿漏科
中野齒科醫院
 院長 日本齒科 中野 惠次
 日本齒科 醫學士 西川 誠
 平町田町(松月堂向)電話五〇九番

石炭景氣進行曲

空前の藪價暴落による農民の惨たる悲痛の叫びを外にして常磐炭田地帯は夏枯れ期にも拘らず依然「石炭景氣行進曲」の長き續奏である。

株は續騰

ボーナスは躍る

眞に羨ましい御威勢と

▽噂の花咲く

球技講習

縣協會主催 十二月下旬平町に 去る廿七日福島市に開かれ

夏の四倉に

保育所開設

赤十字支部が 傷夷軍人貧困子弟を收容

日本赤十字社縣支部では例年の如く来る八月三日から十四日間四倉小學校内に虚弱兒童保育所を開設し六十名を收容する事になつたの

古河

では明日日本社からボーナスが届く、平均二十割から三十割總額約五萬圓内外と噂されてゐる

入山

は支給日は確定してゐないが二十五割平均十五割の見込みの外

馨炭

は二十割から三十五割の見込みの外

と同様ボーナスを支給する模様で、數日來の殺人的暑熱に喘ぐ時炭礦人だけは意想外のボーナス景氣と噂の花を咲かせ万斛の味

教員意見發表

來月廿二日協議會に、石城教員協議會では來月廿二日午前十時より平第一小學校に於いて總會を開き幹部役員の選舉及び平第一中村、同第三長谷川、入遠野井坂三訓導の意見發表あり

校長正木貞二郎氏は来る七月九、十日日浪江實科高等女學校に於て開催される縣下高等女學校及び女子實業公民學校校長會に出席の爲出張すると

第一校の

コート開き

職員紅白試合

既報平第一小學校職員が豫議の結果平地方の縣主催體育行事としては十二月下旬平町に於いて縣下球技講習會を開催する事と決定した

正木校長出席 磐女

好釣家の魅惑

潑刺たる若鮎

待ち兼ねる解禁日 道具の手入に専念

七月一日！太公望にとつて正に千金に價する鮎の解禁も愈も明後日に切迫し、清流に銀鱗を跳ね躍らす若鮎の潑刺たる姿態は好釣家には絶大の魅惑であり又その香氣も

▽味覺は 河魚中隨一

魁生をたどる

星社長の報告

來月一日チエーン大會

誕生活躍を續けつゝある東京製菓株式會社では來月一日午前十時より平町藤田女學校に於て福島、茨城、宮城各縣のチエーン大會を開く事になつたが同大會はホシが復活第一回の記念すべき大會で當日は社長星一氏が臨席し経過報告及び向後の事業に對する報告並に目下國家の大事業として朝野の視聽を蒐めつゝある同會社の臺灣に於けるキナ樹栽培の状況に就いて詳細なる報告ある外キナ樹、キナ皮、キナ樹各種細工物等の陳列會を催し一般觀覽に供する筈尙當日午後六時より平世界館に於て福島民報社主催の下に星一氏の講演とトーキー映畫等無料公開される筈である

同學年打合せ

平町三小學校聯合の同學年打合會は來月三日第一小學校で行はれる尋常一、二年受持訓練の打合せ初め四日には第二校で三、四年五日は第三校で五、六年十一日は第一校で高等科の打合會がそれぞれ開かれる

蘭市況 (廿八日)

四倉市場 △白蘭出 廻二百貫 高値二圓四十五錢 安値一圓三十錢 買馴二圓二十九錢 一九掛△黃小石の

▽清流に 見える三四寸から七寸位の大物が無數に游泳してゐる、解禁を前に食指大いに動いたと、解禁第一日には豊漁疑ひない但し今少し雨が降ると更に絶好だ、好間川の町田橋附近も期待出来るが、こゝは粒が小さく三、四才位のものだ。

看護婦急派

の求めに應じます

平町南町

平看護婦會

電話三〇七

蘭出廻百二十貫 高値二圓九錢 安値一圓七十錢 買馴二圓四錢十八掛

植田市場 △黃蘭出 廻二百五十貫 高値二圓二十錢 安値二圓十四錢 買馴二圓十四錢十八掛

勿來市場 △白蘭出 廻百八十貫 安値二圓三十錢 安値二圓 買馴二圓二十錢十九掛 △黃蘭出 廻二百貫 安値二圓二十錢 安値一圓九十錢 買馴二圓十五錢十八掛

平町入事

回 婚 姻

△久保町六 當時北海道函館市本町田卷憲三氏四男 豊四郎

△二丁目四六 當時東京市荏原區上神明町一五〇荒井吉次郎氏二女吉子

回 死 亡

△三丁目五八 當時京城府中林洞大平一郎(四二)

△五丁目一八 引地利四郎(五七)

鶴屋商店番頭と

名乗る怪しき男

眞鍮時計とクローム指輪で 三十二圓を捲上げてドロシ 一般も御用心

二十七日午後二時頃平町堂ノ前一四材木商店石川忠治氏方に二十七八才位の番頭風体の男が訪れて来たが主人が留守なので妻と(三)さんが會ふと

自分は四丁目鶴屋洋品店の一番々頭矢島といふものだが近所で飲み過して

虎眼全治

約半数に

平第一小學校では過般トラ

手具すね引く

四倉の夏仕度

貸家貸間は修繕を急ぎ

外客來に備へて

淺瀬に浮む 老婆の死體

通行人が発見

身元は不明

二十六日午前五時頃川部村四時川淺瀬に六十二三才の百姓風の老婆の溺死體が漂着してゐるを通行人が発見したが身元不明のため同村役場で假埋葬に附した

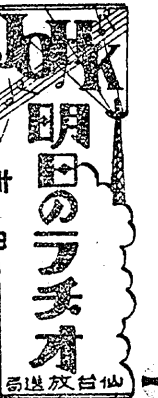
は三十二、三割に下落した

變態少年

逮捕功績

小名濱町本縣指導船磐城丸は過般來出漁中の處此程千葉縣野島岬沖合で鰹約七千本を釣獲歸港したが水揚相場は六割でこれがため鰹節

變態少年 植田警 速捕功績 察署 查部長圓通重一巡查香内貞 信同堀川番藏同山田政治の 四氏は幼女暴行絞殺の變態 少年勿來町酒井佐藤正夫 (一)假名を苦心捜査の結果 遂に檢舉した功績に依り昨 日縣刑事協會會長渡正監氏より 金一封を添へそれと表 彰された



明日のラジオ

今晩の部
後六、〇〇 子供の時間
兒童劇 雨が降る草會兒
童
後六、二五 基礎佛語講座
後七、三〇 丸山順太郎
後七、三〇 講演「良兵と 良民」陸軍大將 鈴木莊 六
後八、〇〇 連續講談「赤

平商射撃延期

既報 平商五年生の神谷射撃場に於ける野營演習は今回駒場配屬將校が仙臺歩兵四聯隊の演習に招集され明日より一週間出張する事となつた結果來月中旬頃に延期された

日立礦山視察

石城 教育會第二區(湯本方面) 各小學校の教務主任の一行は來月六日湯本驛午前七時

新聞紙から火事

爐の焚火をその儘に
廿八日午前一時頃湯本町宇下淺貝農齋藤綱重方から突然焚火住家一棟を全焼した損害四百圓、原因は綱重の中風の實父徳藏(七)が同夜留守居中爐に焚火した儘所用で外出した間に積重ねた新聞紙に燃え移つたもの

修養規約改正

平第一小學校では本日午後二時半より同校應接室に市内三校の修養委員會を開き規約の改正に就いて打合せを行つた

宮城縣學務部長 清水豊

後六、〇〇 子供の時間
少年講談「尺八艦長」竹下春磨
後六、二五 公民常識講座 佐々木道雄
後七、三〇 名作物語「小公子」(四) 松井翠聲
後八、〇〇 ラヂオドラマ「軍國子守唄」羽田軍治 外大勢
後八、三〇 歌謡曲「勝丸」キング管絃樂團
後八、四五 マンドリン伴奏 吉井俊二ピアノノ清瀨 保二

裁判所たより

△平町田町飲食店佐藤キ(四)は五丁目大川サクに對する債權取立金通帳を作製し印紙税を納付しなかつた爲本日平區に於いて略式により科料三圓に處せられた

平職業紹介所報告

△人を求める方
△女中 十六才 高卒 給料面談
△新聞配達 十六才 商業 在學 給料面談
△女中 十六才 高卒 給料面談

市原醫院

平町 田町 電話一四番

醫學士 大河内一郎

平町搔樋小路四

浮名新首頭

(藤樹上院及上院)

田邊南龍(作)
山本英春(書)

七〇

住み易い片山里

平六は全身血みどろになつて狂ひ廻つてゐたが悲痛な聲を揚げて「殺せ、早く殺して呉れ」

「さうか、長く苦しませるのも可哀想、今こそ引導渡して呉れる、覺悟をしろ」と真向より拜み打ち脳天より鼻柱へ掛けて割付けたスーツと赤い糸のやうに血が流れる、怒れる眼カツと見開いた儘暫らく平六が立つてゐたが、懸て仰向けにドウと倒れた、權八の高笑ひがこだましく物凄しい、實に魔神にも等しき男でござ

います、權八は村正の血振ひをして、賊の衣類で血糊を拭ひ、元の寺へ歸らうと思つたが、鹿を追ふ獵師山を見ずの警への通り、只モウ逃げる二人を追つて來たので、寺へ歸る道も分らなくなつて了つた。

「之はいかん、つまらぬ邪魔者の爲めに、折角の宿を失つて了つた、何處かに家はなからうかせめて堂宮でもあつてくれれば宜しが」と、疲れた足を引きずりながら來ると一軒の百姓家があつた、之れ幸と門口に立ち、ドンドン叩

「拙者は旅の武家でござるが、道を踏迷ひ、誠に難儀を致す、殊には馴れぬ山道にて足を痛めてをります、假令物置の隅にても結構でござるが一夜の宿をお願ひ致したい」



「エ、お願ひ申す、お願ひ申す」と二三度聲を掛けると、中より年寄つた男の聲で「ハイ、何誰でございます」

「夫れは、お氣の毒の事で、マアお待ちなさい、今開けて上げますから」ガタ／＼と戸を開けて「サア御遠慮なく此方へお入りなさい別段お構ひも出來ないが雨露を凌ぐだけの事は出来るから」

「何とも夜陰深更に參上いたしお休み中をお騒がせ申して相濟まん」

「マア、そんな堅苦しい辭義は止めにして下せえ、オイ婆さんや、何を寝ぼけてゐるのだ、お客さんだ、なつたのだが、折角年寄夫婦が取持つて呉れるのを断るのも悪いと温めて呉れた雑炊を二杯ばかり食べ、床を延べて呉れたから横になる、寺の寝具とは違つて、コツ／＼したかび臭い夜具布團だが、野宿から見れば遙にましだ、グッスリ一寝入りして、目を覺ますと、夜は明け離れて雞の聲などが聞える、誠にノンビリした心持、斯様な處に隠れてゐたら、少しも苦勞なく日を送る事が出来るかも知れん、そんな事を考へながら懸て起き上り、表の方へ出て來ると爺は爐の端で、バクリ／＼煙草を喫んでゐる、婆さんは手拭びを被つて釜の下を焚付けてゐる。「マア客人寝られましたか」

「ハイ、之はどうも御主人昨夜は飛んだ御無理を願ひました處、早速御承諾下さい、色々とお手厚いお待遇に預かり、何とも御禮の申上げ様もござらぬ」

残り物で濟まねえが、雑炊があつたらあれを温めて上げろ」「イヤどうぞお構ひなく」「さうでねえ、腹が減つてゐちやア眠れねえもんだ」權八もは寺で馳走に

夜間

病性 腸胃

内科 花柳病科
胃腸病科 皮膚科

専門

院醫科性病胃村松
(番七〇一電町南町平)

療

内科 小兒科 花柳病科

藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番

夏の通學服

◇小學用霜降小倉服.....40.00
◇" " 上口.....85.00
◇" " 特製.....1.20.00
◇中學用 ".....2.05.00

第二・第三制服も取揃ひました。

ふかや洋服店

34年型新車購入

初夏!

快ろよい微風が頬をかすめて吹く.....野邊に、海邊にアナタのリーベとの遠乗りに散策に一御私用に一是非御愛乗下さい。セリザワのニュー・カーを!

平・三 **芹澤タクシー**
電 395

新 鯉節出賣

魚問屋

店理代平命生本日本大最優最
榮 盛 賀 志
(三一電)目丁四平